

ASAHI MACHI

Public Relations

㊦ 広報 あさひまち

みんないっしょに
はじめての一步!!



2020

4

No.761

目次 ◎ CONTENTS

- P2 町長歳時記
- P3 Pick Up News
町若手農家とミズノ(株)が共同開発 農作業用手首サポーターが商品化
- P4 特集
令和2年度のまちづくりと予算
・予算 ・主要施策 ・職員体制
- P10 町政スポット
・令和2年度 町立病院診療体制のお知らせ
・令和2年度 町消防団体制
・新型コロナウイルス感染症対策情報
- P12 住人十色
- P13 それいけ協力隊とウサビ、町立図書館コーナー
- P14 健康あさひるばんざい、朝日町エコミュージアムサテライト散策
- P15 戸籍のまど、寄付採納報告、町立病院小林院長が赤ひげ功労賞を受賞
- P16 発刊から10年「タカラモノガタリ」を改訂しました

町長歳時記 (162)

心が変われば…… 運命が変わる

～自分のできる最善を尽くす生き方～

2009年アメリカメジャーリーグ。3勝2敗優勝に王手を懸けたヤンキース。本拠地ヤンキースタジアムで行われたワールドシリーズ第6戦。2回5番指名打者で登場したヤンキース松井秀喜選手は、メジャーリーグナンバーワン投手フィラデルフィア・フィリーズのペドロ・マルチネス投手から先制2点本塁打を放ち、その後もワールドシリーズタイ記録となる一試合6打点を記録し、この年のワールドシリーズMVPに輝きました。

さかのぼること6年前、FA権を行使し巨人からヤンキースに移籍した松井選手の本拠地開幕戦。熱烈な応援と不振であれば自軍選手にも容赦なく罵声を浴びせるヤンキースファンで埋め尽くされたスタジアムの異様な雰囲気の中、本拠地初打席満塁ホームランを放った松井選手。

この2つの場面を振り返り松井選手が語られたのは「野球の神様が打たせてくれた」という言葉でありました。

ここぞという重要な場面で見せる勝負強さはどこから来るのか。常に平常心を保ち、どんな場面でもいつもと同じように、自分のできる最善を尽くす。そこには松井選手が語る高校時代の恩師山下智茂監督の教えがありました。「心が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、人格が変わる。人格が変われば、運命が変わる」この言葉を座右の銘とした松井選手の生き方に、深い共感と勇気をいただきました。

どんな時も最善を尽くし、今この瞬間を大事にし、ひたむきで誠実な努力を続け、自分の運命を自分で切り拓いてきた松井選手の生き方・姿勢が、新型コロナウイルスの影響下にある私たちの、行動指針の一つとなるものと受け止めたところであります。

朝日町長 鈴木浩孝

表紙の写真



町内3小学校と中学校の入学式が、4月7日に行われました。今年の町広報は大谷小学校に取材訪問。5人の新1年生は少し緊張した様子でしたが、未来への希望にあふれた輝く笑顔で入学の日を迎えていました。写真は昇降口での記念撮影に混ざっていた撮影した1枚です。(ホームページに写真)



◀ 両腕1セット 3,300円(税込) サイズM、L、LL

町づくりで提携を結ぶミズノ株式会社と町内の若手果樹農家が共同開発してきた「農作業用手首サポーター」がこのたび商品化されました。

このサポーターはりんごや西洋なし等の果樹栽培者の、雨天時の剪定や収穫など手を挙げての作業の際に、レインウェアの袖口から雨が入ってしまうという悩みを解決するために開発されたもの。ミズノ株式会社と町内の若手果樹農家7人が平成30年2月から5回にわたる意見交換会の中で試作、改良を重ね完成しました。

完成したサポーターはウェットスーツの素材で作られ、手首とレインウェアの袖口を覆うことで雨をシャットアウト。手首の太さに合わせてM、L、LLの3サイズで展開し、両腕1セット3,300円(税込)でJAさがえ西村山から4月中旬に販売される予定です。3月27日に、役場で行われたサポーターのお披露目式の様子が新聞等で報道されると、県内だけにとどまらず県外からも「どこで買えるのか」という問い合わせがありました。お披露目式



お披露目式にて完成したサポーターを手渡す川久保浩之さん(左)と若手果樹農家を代表して受け取る遠藤幹子さん(右)

ではミズノ株式会社スポーツ本部外部商部エキスパートの川久保浩之さんが「このサポーターを活用してこれまで以上に良い果物を作ってもらって、朝日町の知名度とともにみなさんの活躍の場が広がればと思います」とあいさつ。参加農家の1人である白田憲彦さん(大谷第二)は「水が中に入ってこないのはもちろん、手首をバンドで締めるため力が入りやすく、腱鞘炎予防にもなっている良いですね」と実際に雨天時の作業で使った感想を話してくれました。

問合せ先 政策推進課広報ブランド係

☎0237-6712112

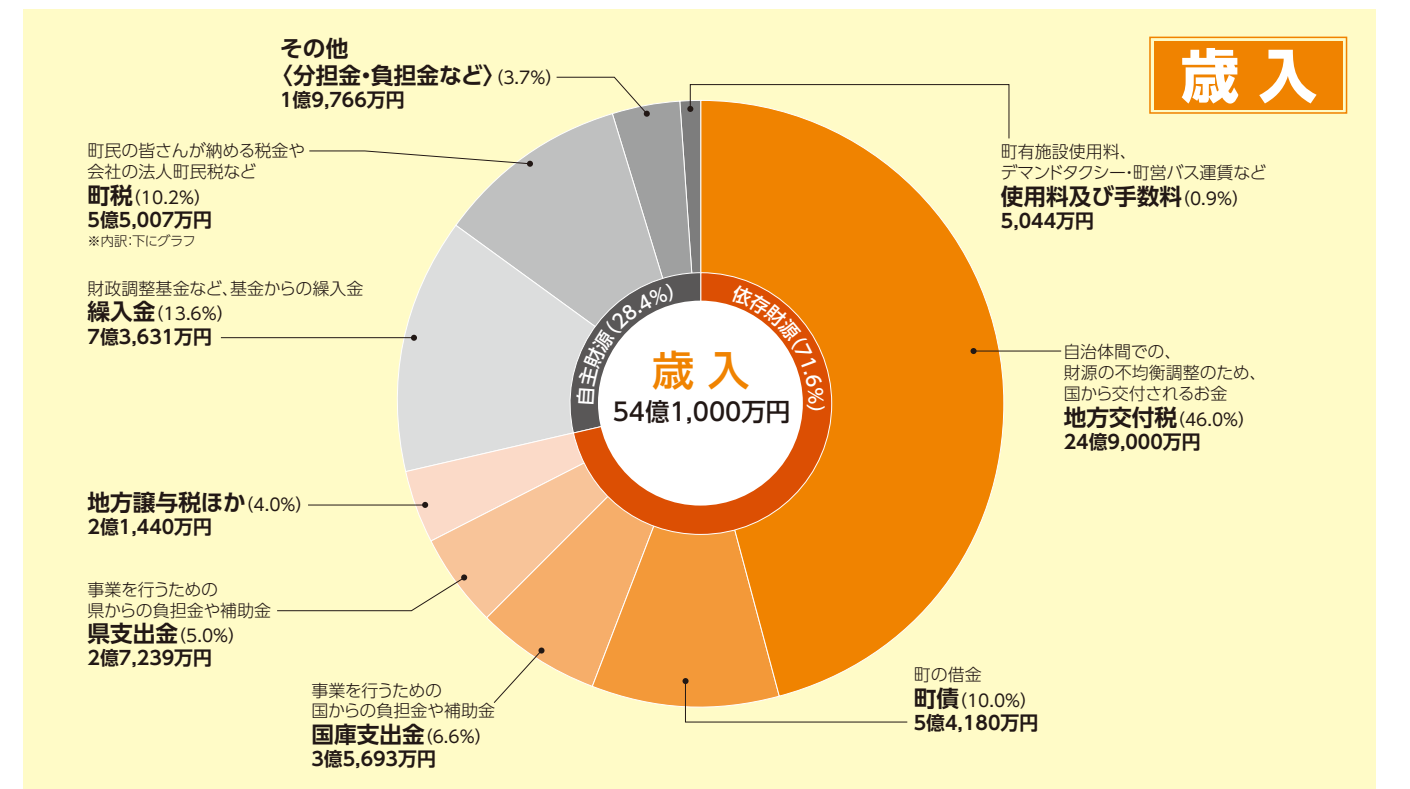
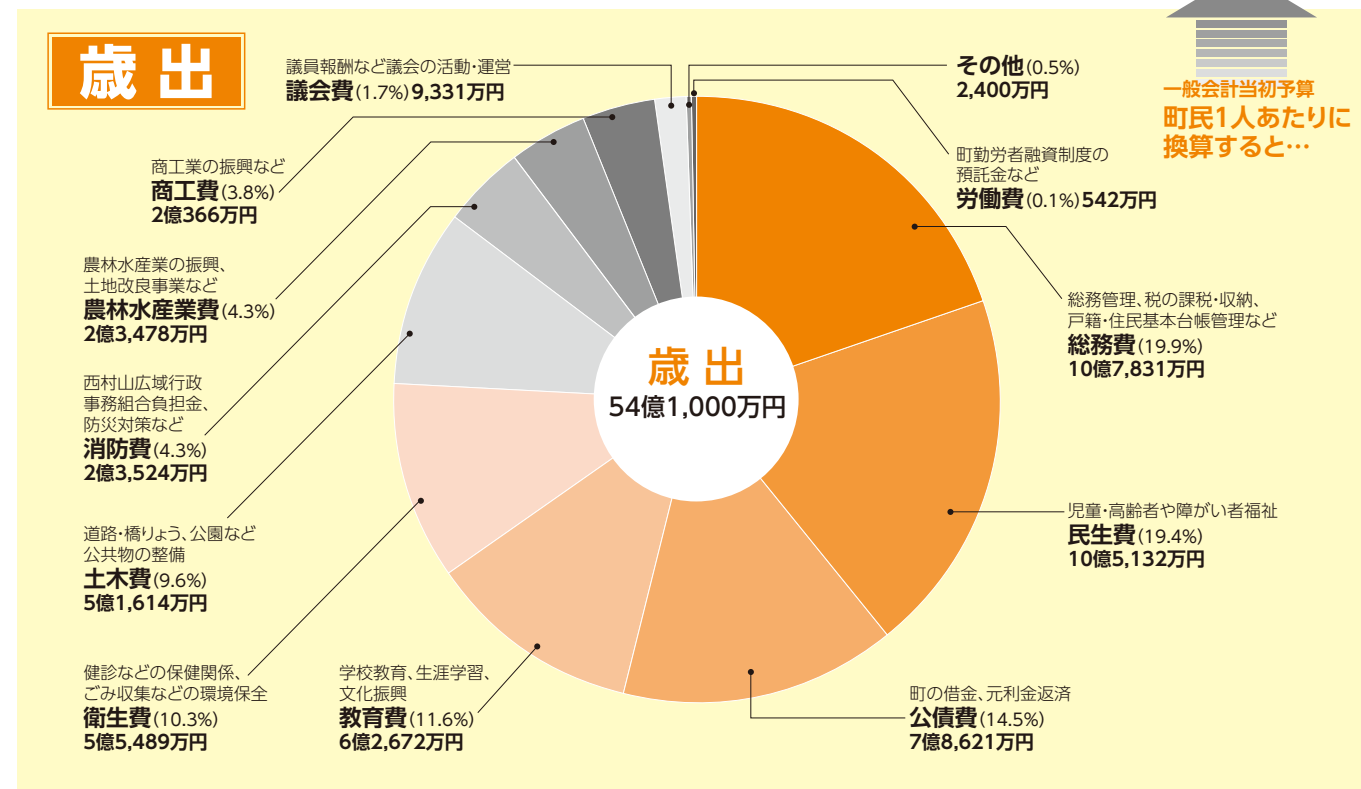
第6次朝日町総合発展計画の3年目として、地域の将来に希望を抱き、その実現に向けて行動する人たちがたくさんいるまちをつくる。

「チャレンジ・つながり・希望 ～町民が活躍し笑顔あふれるまち～」。平成30年度より開始した第6次朝日町総合発展計画に基づき、町民が主体となってチャレンジの輪がつながり、希望が溢れる暮らしを送ることができるまちづくりの実現に取り組みます。

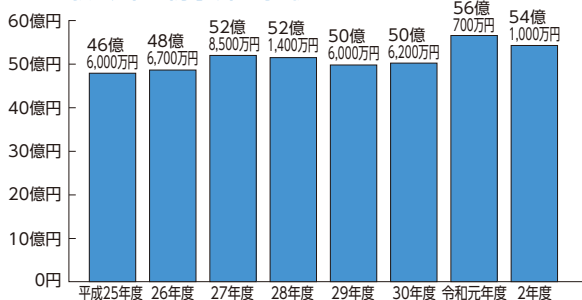
限られた財源の中にも創意と工夫を発揮し、基本計画に掲げた行政の役割を着実に推進していきます。



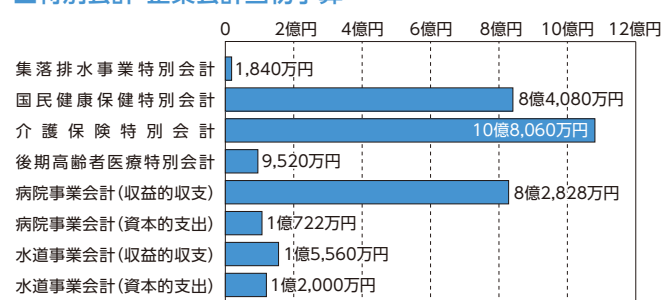
※令和2年3月31日現在 人口：6,662人 ※小数点以下切り捨てで換算のため、合計が一致しない場合があります



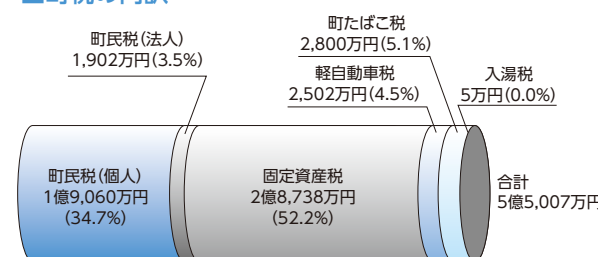
■一般会計当初予算の推移



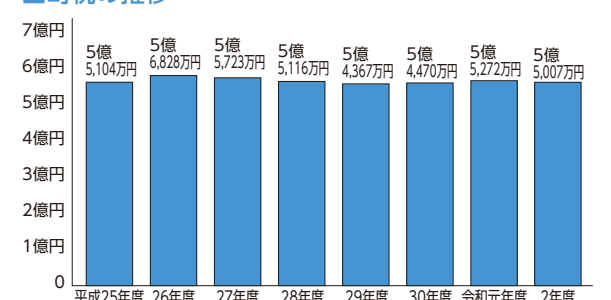
■特別会計・企業会計当初予算



■町税の内訳



■町税の推移



継続・増額



町道の新設・改良事業 1億9,281万円

▶一本松線、雪谷線、赤釜線、西町西原線ほか

一本松線は農道山田線までの区間を部分開通させ、雪谷線は道路の嵩上げ工事が今年度完了予定。そのほか赤釜線の改良、西町西原線の歩道設置等に重点的に取り組みます。
(担当：建設水道課 整備係)

新規



りんご温泉存続対策 3,000万円

▶りんご温泉の土地と建物を取得。町有施設として管理、運営

昨年度「有限会社地球耕望」の全株式を取得し、今年度は土地と建物を取得。町民の健康づくりを応援する施設として、また、重要な観光施設として管理運営に努めます。
(担当：総務課 財務係)

新規



宮宿小学校体育館天井改修事業 4,500万円

▶東日本大震災後の安全基準に適合するよう改修

東日本大震災において、多くの学校体育館で天井崩落があったことから安全基準が見直され、改修が必要となりました。工事は夏休み期間を利用して、夏から秋にかけて実施予定です。
(担当：教育文化課 学校教育係)

拡充



緑が丘公園遊具設置事業 4,250万円

▶芝生の敷設や遊具・あずまやなどを整備

広場の造成を実施した昨年度に対し、今年度は遊具やあずまや、築山などの整備を実施。公園の魅力アップ、子どもの遊び場の充実を図ります。
(担当：建設水道課 整備係)

今年度は、防災・減災対策事業として、役場非常用電源設備の改修や避難誘導標識の整備を行います。町道関係では一本松線が部分開通するほか、雪谷線の嵩上げ工事が完了となります。また、創遊館、自然観の大規模改修により施設の長寿命化を図るとともに、旧水本小学校の解体、大平橋撤去に向けた実施設計にも取り組み、公共施設の総量縮減、維持管理経費の圧縮に取り組みます。

主な新規事業はりんご温泉の土地・建物取得や、建立30周年となる空気神社の環境整備、インバウンドの推進事業など。近年多発する災害への備えや将来負担の軽減を図りつつ、地域のにぎわいづくり、経済活性化にも注力します。

その他、予算の詳細や町の施策については4月16日に全戸配布の「予算説明書」をご覧ください。



町が今年度がんばること。

主要施策

継続



創遊館大規模改修事業 1億758万円

昨年度に引き続き経年劣化の進んだ設備の大規模改修を実施します。今年度は電気設備と機械設備の更新で、工期は6月から10月を予定しています。

(担当：教育文化課 生涯学習係)

継続



Asahi自然観大規模改修事業 1,190万円

平成30年度に策定した中期運営計画に基づき、ホテルやコテージ等の大規模改修の実施設計を行います。改修にあたってはりんご温泉との連携や役割のすみ分けを考慮し、町全体の観光施設の魅力向上、経営の効率化等を図ります。

(担当：総合産業課 商工観光係)

新規

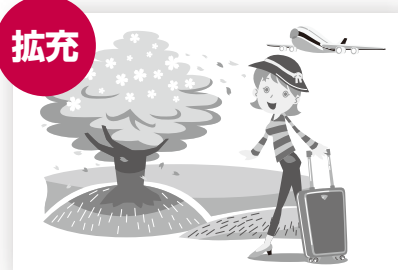


旧水本小の解体・交流広場整備 6,200万円

閉校から18年が経過し、建物の有効活用が難しいため、解体を実施します。跡地には、閉校記念碑など敷地内にある記念碑を集約した小さな広場を整備し、卒業生の思いを未来に引き継ぐ憩いの場とします。

(担当：総務課 財務係)

拡充



インバウンド推進事業 2,130万円

拡大するインバウンド市場への対応として、台湾出身の地域おこし協力隊員配置、総合的な誘客・情報発信の委託等を実施。外国人観光客の取り込みによる交流人口の増加と経済の活性化を図ります。

(担当：総合産業課 商工観光係)

新規



空気神社環境整備、朝日連峰案内看板整備 335万円

空気神社の建立30周年を機に、鏡面および地下本殿の改修を実施します。また、朝日連峰への登山道入口に登山者の安全対策として、各登山道のルートや難易度等の情報を掲載した看板を設置します。

(担当：総合産業課 商工観光係)

拡充



ミズノ株式会社とのまちづくり提携事業 990万円

これまでの短期的な講師招へい事業および講演事業のほか、国の「地域おこし企業人」制度を活用しながら、長期的に専門スタッフを招へい。新たな視点で健康づくり、スポーツの技能向上を支援します。

(担当：政策推進課 広報ブランド係)

7人を採用し
4人を再任用

職員体制

今年度は「第6次朝日町総合発展計画」の3年目であるとともに、「第2期朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の初年度となります。町最大の課題である人口減少問題に果敢に取り組み、町民が活躍し笑顔あふれる町の実現に向け、適材適所の人事配置を行いました。そのほか、社会、経済の広域化等に対応できる広い視点をもった人材の育成を目指すとともに県との連携強化を図るため、引き続き県と職員の相互交流を継続します。

新規採用は医師2人、一般行政職2人、保健師1人、理学療法士1人、作業療法士1人の合計7人。このほか、職員の再任用制度で4人を配置しています（「再」で表記）。職員数は前年4月1日と比較すると、2人増の153人となります（再任用職員を含め、特別職ほか県等へ派遣している職員は含まず）。 ※新採職員、異動した職員はピンク色で表記しています。

農業委員会事務局 (2人) 事務局長(併) 早坂 健一 課長補佐 齋藤 文子 農地調整係 係長(兼) 齋藤 文子 主事(併) 山崎 眞裕		総合産業課 (5人) 課長 鈴木 俊治 主査 阿部 容一 商工観光係 係長 安藤 正人 主事 安藤絵里香 主事補 和南城達輝		建設水道課 (10人) 整備係(67) 2115 下水道(67) 3570 課長 長岡 浩利 課長補佐 鈴木 勝 課長補佐 伊藤 真一 課付係長 近衛美智永 整備係 係長 鈴木 秀和 技師 菅井 宏支 技師 今野 泰樹 技師 古城 慶太 上下水道係 係長(兼) 伊藤 真一 主事補 今野 敬太 技術士 菅井 健太	
町立病院 (50人) 院長(内科) 小林 達 医長(内科) 須田 拓郎 医長(内科) 近藤 敏行 事務局長 伊藤 博美 総看護師長 佐藤みどり 外来 看護師長 白川由美香 外来主任 関根 愛 看護師 渡辺 美香 看護師 安孫子祥子 看護師 遠藤 恵子 看護師 遠藤 純子 看護師 安藤 愛 看護師 長岡ひとみ 看護師(再) 鈴木 弘子 看護師長 大江 一子 看護師 若月 裕美 看護師 大竹 由理 看護師 鈴木美保子 看護師 布施 智子 看護師 野口小夜子 看護師 長岡 千恵 看護師 水戸部友子 看護師 長岡 史織 看護師 武田 清華 看護師 伊野留美子		看護師 近衛こずえ 看護師 大嶋あゆみ 看護師 高橋 真澄 看護師 鈴木 彩佳 看護師 斎藤さくら 看護師 佐竹由香里 看護師(再) 鈴木 幸代 在宅医療相談室 看護師長 瀬尾美智子 看護師 安藤かおり 看護師 箱崎 綾子 薬剤室 主任薬剤師 庄田 聡美 放射線室 診療放射線師 梅津 睦 診療放射線師 佐藤 伸彦 検査室 主任検査技師 岡崎まゆみ 臨床検査技師 和賀美耶子 リハビリテーション室 作業療法士 清野 敏秀 作業療法士 阿部 忍 理学療法士 伊藤 彩 理学療法士 芳賀 直美 理学療法士 梅津明日香 理学療法士 齋藤 莉乃 給食室 管理栄養士 茂木彩英香 事務室 主査 阿部 正樹 医事庶務係 主査係長 熊谷 忍 主事 山崎 香葉		議会事務局 (2人) 主査 白田 征治 係長(兼) 白田 征治 監査委員事務局 書記(併) 長岡 勉 書記(併) 白田 征治 教育文化課 (22人) 学校教育(67) 3302 生涯学習(67) 2118 課長 阿部 正文 主幹 田中 靖士 課長補佐 佐々木直美 主査 伊藤 雅樹 主査 海野 裕喜 学校教育係 係長(兼) 佐々木直美 主事 阿部 哲之 教育研究所 事務局長(兼) 田中 靖士 生涯学習係 係長(兼) 伊藤 雅樹 主事 安藤 秀也 主事 板垣 望美 主事 岡崎 浩幸 主事補 蹄 彩	
西沢公民館 館長(兼) 海野 裕喜 業務員 滝川 芳巳 北沢公民館 館長 阿部 拓也 業務員 熊谷 由香 西五百川小学校 業務員 渡辺 忍 宮宿小学校 業務員 鈴木 和子 大谷小学校 業務員 長岡 元広 用務員 渡辺真由美 調理師(再) 佐竹 幾子 朝日中学校 用務員 鈴木 敏一		西沢公民館 館長(兼) 海野 裕喜 業務員 滝川 芳巳 北沢公民館 館長 阿部 拓也 業務員 熊谷 由香 西五百川小学校 業務員 渡辺 忍 宮宿小学校 業務員 鈴木 和子 大谷小学校 業務員 長岡 元広 用務員 渡辺真由美 調理師(再) 佐竹 幾子 朝日中学校 用務員 鈴木 敏一		新規採用者(4月1日付) 医師 近藤 敏行 事務職員 今野 敬太 新規採用者(5月1日付) 医師 須田 拓郎 町立病院内科医長 高橋 寛	
退職者(4月30日付) 町立病院内科医長 高橋 寛		退職者(3月31日付) 健康福祉課長 渡辺 政一 町立病院准看護師 齊藤ひとみ 町立病院准看護師 鈴木 弘子 町立病院准看護師 本間 真紀 町立病院理学療法士 阿部 恵莉 町立病院看護師 清野友麻子 町立病院内科医長 寺田 太一		再任用者(4月1日付) 調理師 熊谷 尚子 看護師 鈴木 幸代 調理師 佐竹 幾子 准看護師 鈴木 弘子	

特別職

町長
鈴木 浩幸

副町長
川口 幸男

教育長
小林 道和

総務課 (12人)

課長
三浦 浩一

課長補佐 伊藤 淳
課長補佐 安達 和史
主査 佐竹 秀文
主査 佐久間 淳

総務係

係長(兼) 佐竹 秀文
主事 田丸沙那恵
主事 五十嵐 愛
主事 小林 舞夢

財務係

係長(兼) 佐久間 淳
主任 佐竹 佑斗
主事 白田 摂真

危機管理係

係長 長岡 昭博
主事 鈴木 陸人

主事 高橋 登夢

係長 高橋 登夢

選挙管理委員会事務局

書記長(併) 三浦 浩一

書記(併) 伊藤 淳
書記(併) 佐竹 秀文
書記(併) 田丸沙那恵
書記(併) 五十嵐 愛
書記(併) 小林 舞夢

政策推進課 (11人)

課長
佐藤 修

課長補佐 岡崎 国宏
主査 阿部 祐子

総合政策係

係長 加藤 寿一
主事 佐竹 友貴
主事 堀 隼聡

広報ブランド係

係長(兼) 阿部 祐子
主任 白田 淳
主事 鈴木 貴典
主事 志藤 陽平

地域振興係

係長(兼) 岡崎 国宏
主事 松尾 拓哉
主事 阿部 夏弓

税務町民課 (13人)

税務 課長
佐々木 良浩

課長補佐 菊地早百合
主査 藤澤 美子
主査 伊藤 由佳

主査 伊藤 由佳

主査 伊藤 由佳

税務係

係長(兼) 伊藤 由佳

主任 菅井真理子
主事 阿部 裕次
主事 松田 英美
主事 細合 浩司
主事 齋藤 麻菜
主事補 岡崎 陽果
主事補 藤澤 美子

出納室 (2人)

係長(兼) 工藤 幸姫
主事 鈴木 将和
主事 五十嵐 友

住民生活係(総窓口担当)

係長(兼) 藤澤 美子
主事 工藤 幸姫
主事 鈴木 将和
主事 五十嵐 友

健康福祉課 (18人)

福祉支度 課長
保健医療 課長
介護支援 課長

課長補佐 鈴木 滝子
主査 佐竹 律
主査 木村 朋恵

主査 木村 朋恵

主査 木村 朋恵

福祉子育て係

係長 猪倉 薫

農林振興課 (6人)

介護支援係 係長(兼) 佐竹 律
主任 宇佐美晴枝
主事補 布施 真好

健康福祉係

主任 近衛 智之
主事 和田 冴子

出納係

係長(兼) 近衛 智之
主事 和田 冴子

健康福祉係

主任 近衛 智之
主事 和田 冴子

健康福祉係

主任 近衛 智之
主事 和田 冴子

健康福祉係

主任 近衛 智之
主事 和田 冴子

新型コロナウイルス感染症対策情報

■緊急経済対策

・プレミアム付きお買物券

発売日：令和2年4月21日（火）午前9時から（プレミアム率 20%）

販売数：4,000セット（1家族5セット限定販売）

商品券額面：1枚1,000円券（6枚セット5,000円）

使用期間：4月21日（火）～6月20日（土）

販売場所：朝日町商工会、西北公民館（公民館は21日のみ）

●問合せ先 朝日町商工会

☎0237-67-2207

・雇用調整助成金への上乗せ助成

経済上の理由によって事業活動の縮小を余儀なくされた事業主の方が、労働者の雇用の維持を図る場合に、休業手当、賃金などの一部を助成する国の制度。町ではさらに、助成金の交付決定を受けた事業主に対し、一部上乗せして助成します。

●問合せ先 朝日町役場 総合産業課 商工観光係

☎0237-67-2113

・県商工業振興資金による中小企業者に対する利子補給

県商工業振興資金のうち「地域経済変動対策資金」により、中小企業者の資金繰りを無利子貸付で支援します。

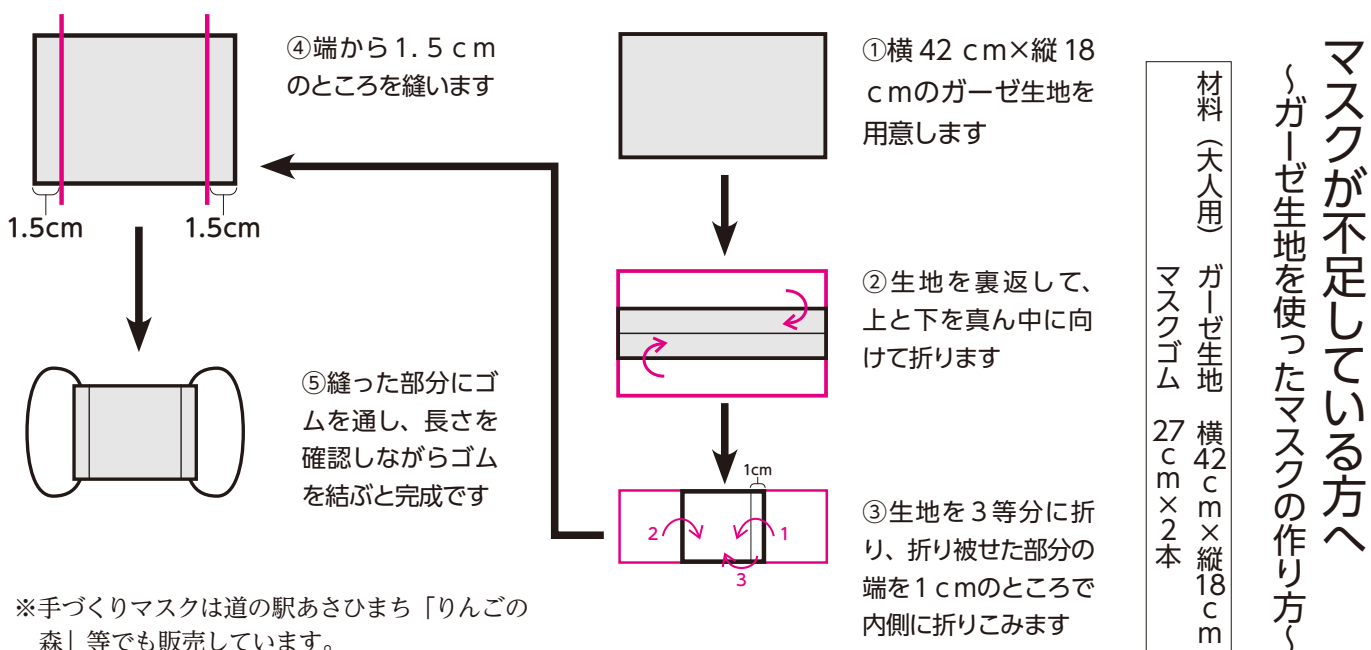
●問合せ先 山形県商工労働部中小企業振興課内

新型コロナウイルスに関する特別金融相談窓口

☎023-630-2359

■感染拡大防止（予防のポイント）

こまめな手洗いやアルコール製剤等による手指消毒が効果的です。咳やくしゃみが出るときはマスク着用等の咳エチケットに努めましょう。またクラスター（集団）の発生を防止するため、3密（密閉・密集・密接）が重ならないよう注意しましょう。



令和2年度 町立病院診療体制のお知らせ

■朝日町立病院 ☎67-2125

■今年度の診察予定表（○は午前、●は午後診療）

	月	火	水	木	金	土
内科	○	○	○	○	○	○（※1）
	循環器				○	
	肝臓	●				
外科		○				
	糖尿病		○			
整形外科	○（※2）		○（※3）		○（※2）	
眼科		●		●		

（※1）毎月第1土曜日の診察となります。

（※2）第1・3・5週目のみ診察となります。

（※3）第2・4週目のみ診察となります。

・受付は午前11時30分までです。

・診察予定は都合により変更となる場合があります。

・詳しい予定については、お問い合わせください。

・月曜日の肝臓外来受付は午後2時30分までです。

・眼科外来受付は午後3時30分までです。

・金曜日の循環器外来受付は午前11時までです。



よろしくおねがいします

～新任医師の自己紹介～

医長（内科） 近藤 敏行

今年度から朝日町立病院に勤務します、近藤敏行と申します。尾花沢市出身で、昨年度まで県立新庄病院に勤務しておりました。1日も早く朝日町での仕事に慣れて、これまで培ったスキルを生かし、少しでも地域医療に貢献できるよう頑張ります。

まだまだ未熟者であり、ご不便をお掛けすることもあります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



お世話になりました

～退任医師のあいさつ～

前医長（内科） 寺田 太一

町民のみなさまに少しずつ覚えていただき、朝日町の空気に馴染んできて、さあこれから、という時に町を離れることになり寂しく感じています。この3年間みなさまには私が医療を通してやってきたこと以上に、多くの笑顔や力をいただきました。関係者の方々にも多大なるご協力を賜り、この場を借りて感謝申し上げます。機会があればまた、朝日町のイベントに足を運ばせていただきます。本当にありがとうございました。

地域の安全と安心を守る 令和2年度 町消防団体制

■総務課 危機管理係 ☎67-2111

女性 消防 部長	役 場 消 防 部 長	三 の 四 部 長	三 の 三 部 長	三 の 二 部 長	三 の 一 部 長	同 副 分 団 長	第 三 分 団 長	遠 藤 隆 弘 （真 中）	白 田 太 一 （大 倉 第 三）	阿 部 伸 之 （大 暮 山）	遠 藤 和 樹 （舟 渡）	佐 久 間 裕 輔 （栗 木 沢）	佐 竹	海 野 信 也 （送 橋）	菅 井 伸 昌 （沼 向）	長 岡 駿 也 （前 田 沢）	布 施 昭 信 （助 ノ 巻）	小 松 勇 （大 滝）	柴 田 薫 （大 滝）	〃	〃	〃	〃	佐 藤 義 則 （松 程）	岡 崎 正 幸 （水 本）	佐 藤 貴 志 （沼 向）	長 岡 佳 之 （太 郎 第 二）	阿 部 晃 典 （新 宿）	阿 部 勝 彦 （大 町）	長 岡 秀 典 （栄 町）	浅 岡 清 二 郎 （西 町）
----------------	----------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------------	--	-----------------------------------	------------------------------	--	--------	------------------------------	------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-------------------------	-------------------------	---	---	---	---	------------------------------	------------------------------	------------------------------	--	------------------------------	------------------------------	------------------------------	-----------------------------------



4月1日に委嘱状交付をもつて、今年度も朝日町情報交流総合アドバイザーに着任いたしました。地域おこし協力隊として朝日町に来た2010年から数えて11回目の委嘱になります。今年も、桃色ウサビの運営をはじめ、朝日町を様々な角度から宣伝し、興味を持って来てくれた人たちを楽しくおもてなしする業務を頑張っていきたいと思っています。

ウサビの活動についてちょっと前のお話になりますが、1月にプチプチを作っている川上産業さんがウサビのハート型エアピロンを作って贈ってくれました(写真参照)。空気神社にも協賛いただいている同社がプロ



町地域おこし協力隊と桃色ウサビの「中の人」こと、佐藤恒平情報交流総合アドバイザーによる連載コーナー。日々の活動や朝日町での暮らしを語ります。

ウサビのイラスト自由に使えます

情報交流総合アドバイザー 佐藤 恒平 (福島県出身)

モーション用にと無償で制作してくださったハート型の緩衝材です。雪フェスなどで配布したので在庫はないのですが、残った数個は宮宿の近江屋さんに展示してもらっています。

さて、ここで使ったウサビのイラストですが、現在、朝日町役場のホームページから無料でダウンロードできます。そのまでも画像加工しても自由に使用していただくことができます。さらに、これを使って商品やパッケージを作る場合も使用料金は無料です(販売前に簡単な届出だけ必要)。ぜひ、ご利用いただきオリジナルのウサビグッズを作っていただければ幸いです。



▶ウサビエアピロンは、ぜひ、どちらの写真も近江屋さんに撮影



▶3月に町民の方が制作したウサビサコッシュやウサビ方言手ぬぐい復刻版



◀6総策定町民ワークショップに参加し、これからの農業について話し合う遠藤さん



これからの町の農業を担う若手女性農業者

遠藤 幹子 さん (栗木沢)



日本の農業の就業人口は毎年減っており、平成22年の約260万人から平成31年では約168万人まで減っています(資料:農林業センサス、農業構造動態調査)。農業が基幹産業である当町においても同様の傾向となつていますが、ここ数年新規就農する方は途切れていません。今回は町内でも数少ない女性の新規就農者であり、都市部から町に戻ってきたUターン農家で県認定の青年農業士でもある遠藤さんにお話を聞きました。

—Uターンして農家になることを決めた経緯を教えてください

私は山形市で5年間くらい接客業をしていたのですが、家業として当たり前にならなくなったので、自分自身で意識したとき、自分の頑張り次第で結果の出るやりがいのある仕事だと思ふようになりました。その後1年くらい悩んだのですが、実家の農業を継いで就農しようと決意しました。両親からは初めに相談した時は反対されたのですが、悩んだ末にもう一度話したら、賛成してくれました。両親も後継者がいるといないとは農業に対するモチベーションが変わったようでした。

—栽培果樹について教えてください

西洋なしを90aと、両親と一緒にりんごを4.5ha栽培しています。西洋なしは就農からずっと自分で管理していて、作業効率をあげて良品多収を目指しています。りんごについては、最近若い農家が増えてきていて、その中で剪定を中心とした栽培技術の向上を目指して頑張っています。そうやって互いを高め合って町全体のりんごの品質を守ってきたいです。

—農業の魅力とは何ですか

自然相手の仕事なので思うようにいかず難しいのですが、自分が手をかけた分だけ良いものができるということです。反対に手をかけないとその分自分に返ってくるし、分かりやすく結果が返ってくることに魅力を感じます。剪定を始めとする作業も奥が深くゴールがないため、就農して7年目ですが何年経っても毎年挑戦する気持ちでいます。また1人で農業をしているのではなく、町内の人たちや研修等で町外の人たちとも農業を通して友人になるのも楽しいです。

—農業をする上で女性ならではの強みや苦労にはどんなものがありますか

強みはりんごジュースのラベルのデザインなど男性とは違う目線から作れるところですね。今後もっとそういったところを生かしていきたいと思っています。苦労については、男性と比べると力や体力的な面で劣ってしまうところですね。りんごや西洋なし1コンテナ十数キログラムを1人で持つのは大変。だからこそ機械化や軽量化を進め女性でもできる環境を作っていきたいと考えています。

—女性が就農しやすい環境づくりには何が必要だと思いますか

機械化や軽量化もそうですが、子どもができると、できる前と同様には働けなくなってしまうので、保育園に早く入ることができたり、働けないときは誰かがカバーしてくれるような環境があればいいですね。夢のような話ですが農業でも産休が取れたりできれば、もっと女性農家が増えるのかなと思います。

—今後の展望について教えてください

より良い品質のものをより多く収穫することですね。お金を稼げないと若い農家も増えないので、まづしっかりと収入を得て、次の世代の農業者に夢を持たせるような人になりたいです。

町立図書館新刊案内

『井上ひさし』を読む

—人生を肯定するまなざし—

今村忠純他 述
小森陽一 編著
成田龍一 編著



多彩な活躍を見せた作家・井上ひさしの没後10年に際し、大江健三郎、辻井喬、平田オリザら一流の創作者たちが集い、生前の交流を明かしながら、その作品について語り合った論考集。『すばる』掲載をもとに新書化。

『ことも六法』

山崎聡一郎 著
伊藤ハムスター 絵



法律はみんなを守るためにある。知っていれば大人に悩みを伝えて解決してもらいに役立つよ。いじめ、虐待に悩んでいるきみへ、橋となる法律について、イラストとやわらかい言葉で解説する。

【図書館休館のお知らせ】

新型コロナウイルス感染予防のため、4月11日(土)から当面の間休館しています。開館情報についてはホームページ等にご確認ください。



戸籍のまど

Asahi town

3月1日～3月31日届出

Births

すこやかに

区 名	出生児氏名	性別	保護者名
松 程	鈴木 晴 尋	男	翔太郎・結香
大谷第七	村 山 奨	男	智 ・由香
真 中	武 田 大 輝	男	恭徳・美紀
西船渡	鈴木 杏 奈	女	秀則・紗織
大谷第二	川 口 碧 土	男	靖晃・教子

Marriages

おしあわせに

鈴木 陸人
(緑 町)



園部 祥
(大江町)

Obituaries

やすらかに

区 名	死亡者氏名	世帯主名
栗木沢	遠藤 辰 江	郁 夫
高 田	佐竹 昭 一	寿 昭
松 程	鈴木 茂 男	茂 広
大谷第六	菊 地 な つ	高
大 町	清野 寅 男	き よ
前田沢	村 山 みつ子	光 彦
栄 町	村 山 きよ子	進
大谷第六	菊 地 勝 男	高
太郎第二	長岡 五 郎	昂 司
大 町	高 坂 五 一	本 人

掲載を希望しない場合は
届け出の際にお申し付けください

Population

人口と世帯数

●令和2年 3月31日 現在

※()内は先月比

人 口	6,662 人 (-15)
男	3,300 人 (+ 2)
女	3,362 人 (-17)
世帯数	2,391 世帯 (+ 2)
----- 3月中の異動 -----	
出生	5人 転入 27人
死亡	11人 転出 36人
	(※外国人を含む)

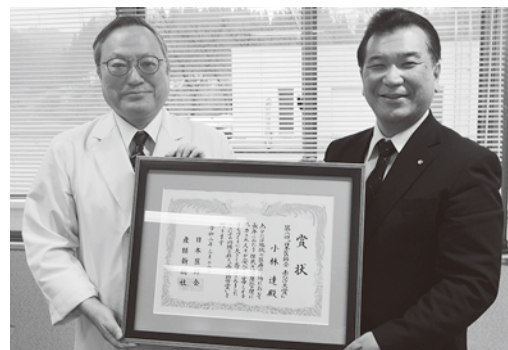
寄付採納報告



■除菌水の素 500ml 25回分、ハンドソープ4ℓ
子どもたちへの新型コロナウイルス予防として
一般社団法人西村山建設業協会 様 より



■金員 10万円
まちづくり寄付金として
北の原食品 様 より



町立病院小林院長が赤ひげ功労賞を受賞

日本医師会などが地域で献身的な医療に取り組む医師を顕彰する第8回「赤ひげ大賞」の功労賞をこのたび、朝日町立病院の小林達院長が受賞しました。

今回新設された功労賞には全国で18人が選出され、県内からは小林院長がただ1人選ばれました。小林院長は平成3年に町立病院に着任してから、これまで29年間にわたり、昼夜を問わず地域医療の確保に努められました。今回の受賞はその功績が評価されたものです。



集めて楽しい！ 「あさひまち健康マイレージ」

【2020年度 第1回】

今月の担当…古澤 美里 保健師



町長による抽選の様子



▼健康福祉課 保健医療係
☎ 67-12116

春らしい陽気が続き、過ごしやすくなりましたね。新年度になり、環境が変わった方も多いのではないのでしょうか。体調に気を付けて元気に過ごしていきたいものです。

さて、平成27年度から健康診断や健康づくりでポイントを集める「あさひまち健康マイレージ」事業を実施し、5年が経ちました。令和元年度は20ポイント以上集めた150名の参加者の方に、達成記念品として健康グッズなどを贈りました。さらに100ポイント以上集めた方の中から抽選で渡辺節子さん(送橋)に特賞のASAHI自然観ペア宿泊券が贈られました。渡辺さんは、高齢者サロンのボランティア活動の代表を務める

ほか、朝日ふれあいスポーツクラブへの参加など、積極的な取り組みを続けています。今回参加された方々の取り組みを見てみると、毎日ラジオ体操をする、一口30回噛んで食べる、お風呂の中でストレッチをする、など日常生活に取り入れて健康づくりを行っている方が多いことがわかりました。

今年度も5月からあさひまち健康マイレージを実施します。町内外で特典がある「やまがた健康づくり応援カード」のプレゼントもありますので、ぜひたくさんポイントを貯めてご参加ください。町では、町民のみなさんの健康づくりを応援します！

町全体が博物館！ 朝日町エコミュージアム サテライト散策



【一言メモ】社殿は何度か再建・修復されており、昭和51年にも大修復が行われています

第32回 春日神社

【DATA】宮宿から西へ大沼に向かう県道に入り、西船渡からハツ沼集落を過ぎ、春日沼畔の駐車場から歩いた沼の北側にある

永正元年(1504)五百川(ハツ沼)城主であった原美濃守が代々崇敬していた春日大明神を祀るため、家臣の阿部将監を大和(奈良県)の春日大社に派遣して、分霊を勧請し、当地に社殿を建てたのが始まりとされます。原氏没落後も阿部氏が社職を務め、延享年間(1744～47)からは若宮寺住職が神職兼務となり、明治3年まで続いています。江戸時代には西五百川二十ヶ村の総鎮守と定められており、明治6年には村社に列格されています。

春日神社の祭礼は8月15日で、旧暦年には神輿渡御、大名行列、獅子踊り、大獅子舞等が出てとても盛大なんだよ。獅子踊りは天文年間(1532～55)城主の原甲斐守が家臣に命じて角田(宮城県)から楽土を招いて習わせたのが始まりとされ、県の無形民俗文化財に指定されているんだよ。

案内人の
つぶやき



※主に今回の改定により、新たに追加された頁や、より詳細な内容となった頁を掲載しています



発刊から10年「タカラモノガタリ」を改訂しました



▲改訂前と表紙裏表紙のデザインは同じですが、色が反対になっています



令和2年3月、発刊から10年を迎えた「タカラモノガタリ」を改訂しました。

この「タカラモノガタリ」は町の魅力を町内外に発信するため、町が平成22年3月に制作したもので、りんごを始めとする多くの町の宝が紹介されています。

10年という年月の中で、町の新しい宝が発見され、またさらに大きく輝いた宝がありました。今回の改訂ではそうした宝の数々を追加しています。読んだことがある方もない方もこの機会に一度開いてみてはいかがでしょうか。

今回改訂されたものは町のホームページにて公開され、無料で閲覧することができます。また、以前と同様に紙の本としても有料での一般頒布が行われます。価格は税込1,000円で、道の駅「りんごの森」、エコミュージアムルーム、あさひ旅のココロ館等で販売します。

▶問合せ先 政策推進課 総合政策係
☎0237-67-2112



◀QRコードを読み取ると、町ホームページ「タカラモノガタリ」のページへアクセスします

そうしたこともあり今年度は、特集や住人十色等の連載コーナーの充実を図りたいと思います。真面目な内容はもちろん、昨年の「ブラウサヒ」のような楽しい内容のものも力を入れ、読者の方に毎月楽しみにしてもらえような広報誌を目指して頑張ります。「町のこころを掘り下げてほしい」や「●●さんが頑張っているから取り上げてほしい」といったご意見を、常に募集していますので気軽にご連絡ください。

鈴木 貴典

春夏秋冬
編集後記

実はこの題名が
1番悩みます

広報担当になり2年目の春、あっといふ間の1年でした。今年度もカメラを持って町内のあちこちに出没する予定ですので、引き続きよろしく願いいたします。

今年度は新型コロナウイルスの影響で例年あるイベントがなくなってしまう、紙面を考える際に頭を悩ませています。今月号もイベントは入学式しかなく、まちレポのコーナーは休みとなりました。一刻も早く終息すると良いのですが…。